



新刊・話題の本

《一般書》

【文芸書】

- ★不意撃ち 辻原 登／著
- ★エリザベスの友達 村田 喜代子／著
- ★熱帯 森見 登美彦／著
- ★いつか深い穴に落ちるまで 山野辺 太郎／著
- ★こちら横浜市港湾局みなと振興課です 真保 裕一／著

【実用書】

- ★ツウになる!ダムの教本 宮島 咲／著
- ★神社のどうぶつ図鑑 茂木 貞純／監修
- ★痔で悩む人の毎日ごはん 松島 誠／病態監修
- ★わかる!使える!作業工具・取付具入門 澤 武一／著
- ★あなたが介護で後悔する35のこと 上村 悦子／著

《児童書》

【読み物】

- ★つきーとカーコのけんか おくはら ゆめ／作
- ★魔女ののろいアメ 草野 あきこ／作
- ★ウンダーカンマー 檜崎 茜／著

【絵本】

- ★それしかないわけないでしょう ヨシタケ シンスケ／著
- ★みずとはなんじゃ? かこ さとし／作
- ★ムカッやきもちやいた 小泉 るみ子／絵

【調べ物】

- ★ここにも!そこにも!ダニ 皆越 ようせい／写真・文
- ★るるぶ地図でよくわかる都道府県大百科
JTBパブリッシング／出版
- ★花・木の実・藍・野菜・葉っぱのかんたん染めもの
春田 香歩／著

図書館って何? ~新年のごあいさつに代えて~

館長 松田 朝子

あけましておめでとうございます。門川町の皆様におかれましては、お健やかに2019年をお迎えのことと存じます。旧年中の皆様のご愛顧に心より感謝いたしますとともに、本年もよりいっそうのご愛顧をお願い申し上げます。

さて、年の初めのこの場をお借りしまして、皆様にお尋ねしたいことがあります。「図書館とは何でしょうか?」その答は人それぞれだとは思いますが、少なくとも「図書館とは建物があって、たくさんの本があって、その番人である司書がいるところ」が正解ではないと、私は思っています。

では、図書館とは一? 『バスラの図書館員』という絵本があります。戦争真っただ中のイラクで、戦火から本を守り通した一人の勇気ある図書館員、アリアさんの本当にあった話です。彼女の働く図書館には、あらゆる言語で書かれた本が、新しい本が、古い時代の本があります。そして、そこにはいつも本を愛する人たちが集まって話し合っています。ところが、戦火は拡大し図書館も消失してしまいます。でも間一髪、彼女は友人たちの手を借りて、命がけで図書館の本をすべて自宅に移していたのです。戦争は続きますが、家中にあふれる本を見ながら、アリアさんはのぞみをすてません。

この絵本に私は問いの答えを見つけます。すなわち、図書館とは、本という形で人類の歴史と知恵を結集し、人々に交流の場を提供し、苦境を超えて希望へとつなぐところなのだ。私たちの日常はアリアさんの境遇ほど厳しくはないけれど、それでも何らかの悩みや苦しみを抱えて生きています。でも、一冊の本と出会い、だれかと語り合えば、そこに希望の兆しが見えるかもしれません。

さあ、そんな図書館へいらっしやいませんか。

年末年始休館のお知らせ

12月28日(金)~1月4日(金)は休館いたします。

12月28日(金) 年末大清掃

12月29日(土)~1月3日(木) 年末年始休館

1月4日(金) 図書整理日

休館中も返却ポストはご利用いただけます。

ただしCD・DVD・ビデオは壊れやすいので、開館日にカウンターへご返却ください。

おはなし会のご案内

- 1月9日(水)・23日(水)
【時間】午前10時30分~ 【対象】乳児・幼児
- 1月12日(土)
【時間】午前11時~
【対象】乳児・幼児~大人 【テーマ】伝統

■利用時間:(火~金曜日) 午前10時 ~ 午後7時
(土・日・祝) 午前10時 ~ 午後5時

■休館日: 毎月1日(図書整理日)、毎週月曜日、
年末年始、特別整理期間(年1回)

朗読について学びました

11月24日(土)に、第5回 図書館わくわく講座「朗読にチャレンジ!」を開催しました。フリーアナウンサーの横山美和先生をお迎えして、朗読の基本を学びました。

アクセントやストーリーを意識して読むこと、言葉の一音一音を大切にすることなど、朗読のポイントをわかりやすく教えていただきました。後半は、先生にアドバイスを受けながら、受講生のみなさんが朗読に挑戦しました。

